

下水汚泥肥料利用率

下水汚泥発生重量ベースで、肥料利用されたものの割合 (令和6年度実績)

都道府県	肥料利用率	順位	都道府県	肥料利用率	順位
北海道	34 %	14	三重県	4.8 %	39
青森県	48 %	8	滋賀県	3.8 %	41
岩手県	14 %	32	京都府	7.6 %	36
宮城県	7.1 %	37	大阪府	1.7 %	43
秋田県	30 %	19	兵庫県	4.1 %	40
山形県	67 %	5	奈良県	0 %	47
福島県	45 %	9	和歌山県	27 %	21
茨城県	12 %	33	鳥取県	19 %	27
栃木県	8.6 %	34	島根県	70 %	4
群馬県	34 %	15	岡山県	28 %	20
埼玉県	1.3 %	45	広島県	23 %	23
千葉県	1.4 %	44	山口県	5.5 %	38
東京都	0.34 %	46	徳島県	18 %	28
神奈川県	1.8 %	42	香川県	31 %	16
新潟県	30 %	18	愛媛県	23 %	22
富山県	19 %	25	高知県	30 %	17
石川県	16 %	29	福岡県	20 %	24
福井県	41 %	12	佐賀県	92 %	3
山梨県	35 %	13	長崎県	55 %	7
長野県	15 %	31	熊本県	44 %	10
岐阜県	15 %	30	大分県	8.1 %	35
静岡県	44 %	11	宮崎県	65 %	6
愛知県	19 %	26	鹿児島県	96 %	2
			沖縄県	100 %*	1
全国			15.5	%	

(注) ・下水汚泥肥料利用率は汚泥発生時乾燥重量ベースの値。
・都道府県の下水汚泥肥料利用率には政令指定都市分を含む。
・下水汚泥肥料利用率は小数点以下1桁を四捨五入。(* は四捨五入の結果100%と記載しているもの。)

下水汚泥肥料利用率 [%]

$$= \frac{\left(\textcircled{1} \text{肥料}^{※1} \text{として利用された汚泥量}^{※2} + \textcircled{2} \text{リン回収の対象及び液肥製造の原料とした汚泥量}^{※3} - \textcircled{3} \right)^{※4}}{\text{発生汚泥量 [乾燥ベース]}^{※5}} \left[\text{乾燥ベース}^{※5} \right]$$

- ※1：土壌改良材、人工土壌を含む。↵
※2：コンポスト、乾燥汚泥、炭化汚泥、消化汚泥、脱水汚泥、燃焼灰等↵
※3：燃焼灰等の固体からのリン回収の場合は、リン回収に利用した燃焼灰等の、脱水ろ液等の↵
液体からのリン回収の場合は、リン回収に利用した脱水ろ液等を抽出した汚泥の、↵
液肥製造の場合は、原料として利用した下水汚泥の発生汚泥量ベースの重量とする。↵
※4：民間企業等への委託による肥料化を含む。↵
※5：発生汚泥時の DS 量↵